

定例記者会見 市長あいさつ・説明

令和3年11月16日 午後3時30分～
佐久市役所 8階大会議室

報道関係の皆様には、大変お忙しい中、定例記者会見にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

本日の記者会見は、

「令和3年佐久市議会第4回定例会」に提出する議案の概要を中心に、ご説明を申し上げます。

はじめに、今回提出する議案ですが、
資料1のとおり、条例案7件、事件案13件、予算案8件、
合計 28件です。

時間の制約もございますので、主なものをご説明申し上げます。

最初に、条例案について申し上げます。

資料1の1ページをご覧ください。

議案第113号、「佐久市税条例の一部を改正する条例の

制定」は、令和3年4月1日に施行された「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき、過疎地域内の産業振興を図るため、従来の製造業、旅館業、農林水産物等販売業等に加えて、新たに、情報サービス業等が、一定の事業用資産を取得した場合における固定資産税の課税免除に係る特例を定めようとするものです。

次に、3ページをご覧ください。

議案第115号、「佐久市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例の制定」は、女性があらゆる分野で活躍することを支援する事業の一環として、「佐久平女性大学（仮称）」を設置するため、所要の改正を行おうとするものです。

本大学につきましては、令和4年度当初に開講予定で、市内に居住または通勤、通学する18歳以上の女性を対象に、1年間のカリキュラムを組み、各種講座等を実施することを想定しています。

次に、6ページをご覧ください。

議案第118号、「佐久市積立基金条例の一部を改正する条例の制定」は、産業の振興と安定的な雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資することを目的に、市内への企業立地の促進

に要する経費の財源に充てるため、佐久市企業立地促進基金を設置しようとするものです。

条例案については、以上です。

次に、事件案について申し上げます。

8ページをご覧ください。

議案第120号、「布施地域コミュニティセンターの指定管理者の指定について」から、25ページの議案第132号「佐久総合運動公園の指定管理者の指定について」までのうち、10議案の46施設分は、指定管理者の指定に係る議案です。

次に、18ページをご覧ください。

議案第128号、「令和3年度臼田総合運動公園野球場グラウンド及びテニスコート整備工事請負契約の締結」は、臼田総合運動公園の大規模改修にあたり、野球場グラウンド及びテニスコートの整備工事請負契約の締結について、議会の議決をお願いするものです。

事件案につきましては、以上です。

続きまして、予算（案）について申し上げます。

26ページをご覧ください。

議案第133号、令和3年度一般会計補正予算（第11号）は、歳入歳出予算の総額に300万円を追加し、総額を559億9,873万8千円にしようとするものです。

これは、佐久長聖高等学校が「第72回全国高等学校駅伝競走大会」に出場することに伴う交付金です。

本案は、議会最終日（12月20日）の議決では、12月26日に開催される全国大会への出発までに期間がありませんので、議案の提出日であります、議会初日（11月24日）に、議決をお願いするものです。

次に、29ページをご覧ください。

議案第134号、令和3年度一般会計補正予算（第12号）は、歳入歳出予算の総額に、14億4,261万8千円を追加し、総額を574億4,135万6千円にしようとするものです。

次に、30ページ「歳入」の事項別明細書をご覧ください。

11款の地方交付税は、普通交付税の増額です。

15款の国庫支出金は、「社会福祉費国庫負担金」の増額及び「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時

交付金」の減額などです。

16 款の県支出金は、「社会福祉費県負担金」の増額及び「文化財保護事業補助金」の減額などです。

18 款の寄附金は、「ふるさと納税寄附金」の増収見込みに伴う増額及び「福祉充実のため」「高齢者福祉のため」「新型コロナウイルス感染症対策のため」に頂いた寄附金に係る増額です。

19 款の繰入金金は、佐久臼田インター工業団地売却に伴う「工業用地取得造成事業特別会計」からの繰入金金の増額及び「小・中学校施設整備基金」「総合都市交通施設整備基金」などへの繰り戻しです。

21 款の諸収入は、令和元年東日本台風災害でのコスモホール被災に対する「市有物件災害共済会共済金」などです。

22 款の市債は、令和3年8月13日からの大雨による農業土木施設の災害復旧に係る「現年農業土木単独災害復旧事業債」の増額です。

次に、31 ページ「歳出」の事項別明細書の詳細は、32 ページの「主な補正内容」でご説明いたします。

議会費の議会運営費は、議員定数検討のための、市民アンケート実施経費です。

総務費の総務一般事務費は、過年度事業の精算等に伴う国庫支出金等の返還金です。

財産管理費は、令和元年度に土地開発基金から「工業用地取得造成事業特別会計」に繰り出した貸付金の返還に伴い、当該返還金を基金に繰り戻すための繰出金です。

企画調整費は、「ふるさと納税寄附金」の増収見込みに伴う物産モニター品等経費の増額です。

民生費の障害者地域生活支援事業費は、障害者自立生活支援センターに設置された点字用プリンター等更新のための経費です。

障害者自立支援給付費は、給付見込みの増加に伴う給付費の補正です。

男女共同参画推進事業費は、令和4年度開講予定の「佐久平女性大学(仮称)」の受講生募集等に係る準備経費です。

次に、33ページをご覧ください。

衛生費の環境衛生管理費は、クラウドファンディングの実施による寄附金を「猫繁殖制限手術費補助金」に充当するための補正です。

商工費の産業立地推進事業費は、新たに設置する「佐久市企業立地促進基金」への積立金及び工場等設置事業補助金の増額です。

なお、本事業の財源には「工業用地取得造成事業特別会計」からの繰入金を充当しています。

教育費の臼田地区新小学校建設事業費は、校舎等建設工事費などの入札結果に伴う減額補正です。

図書館管理運営事業費は、浅科図書館の天窗修繕における施工方法の変更に伴う修繕料の増額です。

美術館管理運営事業費は、新館東側外壁タイルの浮いている部分に対する打診調査及び外壁工事に係る設計委託料です。

災害復旧費の現年農業土木単独災害復旧事業費は、令和3年8月13日から的大雨に係る農業土木施設の単独災害復旧箇所の追加等に伴う事業費の増額です。

次に、34ページをご覧ください。

第2表の繰越明許費は、追加5件です。

次に、35ページをご覧ください。

第3表の債務負担行為補正は、追加11件です。

次に、36ページをご覧ください。

第4表の地方債補正は、限度額の変更1件です。

次に、37ページをご覧ください。

議案第135号、「工業用地取得造成事業特別会計」は、工業団地用地売却に伴う一般会計からの貸付金返還に係る当初予算です。

次に、38ページをご覧ください。

特別会計 5会計の補正です。

次に、39ページをご覧ください。

第2表の債務負担行為は、下水道事業特別会計に係る債務負担行為1件です。

予算(案)につきましては、以上です。

今議会に提出いたします主な議案について、ご説明申し上げます。

次に**資料2**をご覧ください。

「令和3年度第二次佐久市総合計画実施計画」について、ご報告いたします。

この実施計画は、事業を計画的かつ効果的に推進するため、令和4年度から6年度までの短期的な期間について、具体的な計画を策定いたしました。

これにより、市を取り巻く「時代の転換期」と言える状況乗り越え、市の強みである「暮らしやすさ」をさらに高めるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

次に**資料3**をご覧ください。

新型コロナウイルスワクチン接種の状況について、ご報告いたします。

市内における感染は、9月19日以降、本日まで2ヶ月近く新規感染者の発生がない状態が続いております。

市では、感染防止の切り札でありますワクチン接種を加速化するため、医師会・歯科医師会・薬剤師会のご協力をいただき、

47 医療機関における個別接種と、市内3会場での集団接種により進めてまいりました。

また、早期接種が必要な妊婦の皆様やエッセンシャルワーカーの皆様向け専用接種枠の開設をはじめ、お子さんの不安軽減を図るための「親子接種」、若年層の接種推進を目的とした「子ども接種」の実施、更には、ライフスタイルに合わせて接種いただけるよう、「金曜日の夜間接種」や「予約なしの接種枠」を設けるなど、より多くの方に接種いただけるよう取り組んでまいりました。

こうした取り組みを市民の皆様にもご理解いただきまして、市内接種対象者の2回目接種を終える人の割合は、9割に迫る状況になっております。

一方、3回目の追加接種につきましては、現在、12月の医療従事者対象接種から順次接種が行えるよう、接種券の発送準備、また、接種体制の確保を進めております。

これまでの接種における改善点については、3回目接種に反映し、2回目接種同様、多くの市民の皆様に接種していただきますよう、準備を行ってまいります。

私からの説明は以上です。

定例記者会見 その他事項 市長発言

本市にお住まいの小学校4年生に「ゆうちゃん」というお子さんがいます。

ゆうちゃんは、生まれつき心臓に大病を抱え、入退院を繰り返し、療養を続けながら通園・通学をしてきたところですが、2年ほど前から病状が悪化し、以降、辛い入院生活が続いています。

病状から、心臓移植が必要な状態と診断され、国内でドナーを探してきたところですが、ドナー登録者の少なさにコロナ禍も相まって、見込みが立たないことから、この度、渡米しての移植手術を受ける決断をなさったとのことでございます。

渡米しての移植手術には、費用や交渉などご家族の努力だけでは成し得ないこと、また、移動に伴いゆうちゃんの体調も悪化しかねないことなど、この決断までには、ご家族も大変悩まれたとお聞きしております。

しかし、何とかゆうちゃんを救いたいという親としての切実な思いを、ゆうちゃんを想う周りの皆さんの応援の心が後押しする形で、大変大きな決断に至ったとのことでございます。

本日から、ゆうちゃんが手術を受けるために必要な資金を募る活動が始まるとお聞きました。

市といたしましても、この活動を様々な形で支援してまいりたいと考えております。

市民の皆様も、是非ゆうちゃんがまた元気を取り戻して、普通の生活が送れるように、支援の心をお寄せいただきますようお願いいたします。

なお、詳細については、「ゆうちゃんを救う会」のホームページが開設されております。

また、佐久市のホームページからもリンクされておりますので、ご覧いただければと存じます。

その他の事項については、以上です。